

第2学年 学級活動指導案

②-ウ

- 1 題材 「デートDV」について考えよう（内容（2）-エ 男女相互の理解と協力）
※学年における一斉指導

2 題材について

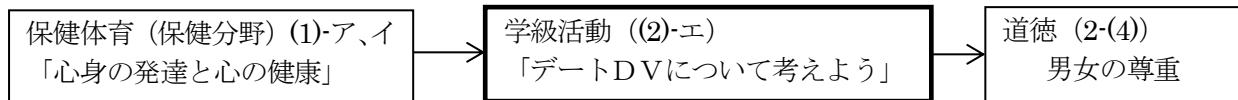
思春期は身体的な成熟に伴い、異性への興味や関心が高まる時期であり、男女交際をする生徒も少なくない。しかし、人間関係づくりが未熟な生徒においては、相手に強引に自分の思いを押しつけたり押しつけられたり、束縛したり束縛されたりするなど、対等とはいえない関係に陥ることもある。

そこで、お互いの人権を尊重しより良い人間関係を築いていこうとする態度を育てることをねらいとして、学年の合同学習にて本題材を取り上げる。

指導にあたっては、男女交際をしている生徒の事例を学年部の教員がロールプレイングし、違和感や不快感を抱く場面について考え、それが相手の行動を束縛する人権侵害であることに気づくようにする。

その後、生徒の感想を学年部で共有して生徒の受け止め方を確認したうえで、再度学年の合同学習を行う。デートDVについてのDVDの視聴を通して、男女交際の在り方をあらためて考え、よりよい関係づくりをしていこうとする態度を育てる。

3 各教科、領域との関連（例）



4 指導計画

	教科等	主な学習活動
事前	朝の会	・実態把握のためのアンケートの実施
第1時（本時）	学級活動	・男女交際をしている生徒の事例をもとにお互いを尊重し合いより良い関係づくりについて考える。
第2時	学級活動	・デートDVについてのDVD（県青少年家庭課配付）の視聴を通して、よりよい関係づくりをしていこうとする態度を育てる。
事後	帰りの会	・事後アンケートの実施 *個別指導（対象者は感想等から把握）

5 本時の学習

- （1）目標 デートDVにおける男女の関係性を通して、男女の平等や人権尊重について理解し、相手を尊重し、支え合うための方法を考えることができる。【思考・判断・実践】

（2）展開

	学習活動	○教師の支援 ◆評価【方法】	資料等
導入 10	1 学習規律や約束事を確認する。 2 〈シーン1〉 （1）日常生活場面のロールプレイング （男子が女子に対して威圧的な行動に出る場面）を見て、DVについてのイメージを感じ取る。	○演技をしない教師は、生徒の気持ちに演技に入るよう、支援する。 ◆ロールプレイングを見て、問題点や疑問点、不愉快さを感じることができる。【個々のつぶやきや発言内容】	

<p>展開 30</p>	<p>3 〈シーン2〉 (1) 登場人物の気持ちを表現するパターンを変えて演じられる場面を見て人権侵害の部分や平等性についての問題点を見つける。</p>	<p>○集中して見学できるよう促す。 ○ロールプレイングの最後には望ましい関係性を築くパターンを提示する。 ◆展開される場面を理解し、人権侵害の部分や平等性のなさを見つけることができる。 【ワークシート】</p>	<p>ワークシート</p>
<p>終末 10</p>	<p>4 振り返り (1) 学習を振り返り、ワークシートに記入する。 (2) 感想を発表し、教師の話聞く。</p>	<p>○感じたこと、これからの目標をワークシートに記入させる。 ◆相手を尊重し、支え合うための方法を考えることができる。 【ワークシート】 ○感想を発表させ、それぞれの受け止めを共有する。 ○男女平等や人権をふまえて、望ましい人とのかかわり方をすれば、気持ちの良い人間関係が築けることを伝える。</p>	<p>ワークシート</p>

シナリオ